

お知らせ

- ・新年度への移行は 3/11 より行います。進級するクラスで過ごします。朝の受け入れ場所等は掲示しますのでご確認下さい。ご不明な点等ございましたら、お気軽にご質問下さい。
- 緊急連絡票を後日配布します。発熱など緊急連絡が必要な場合に使用しますので、必ず連絡が取れる電話番号をご記入下さい。
- ・卒園式を3月8日に行います。詳細は5歳児クラスにお知らせいたします。他クラスは通常保育となりますが、4歳クラスのみ式に参加します。
- ・門の暗証番号ついて4月2日(火)から新しい番号になります。4月1日に一斉メールにてお知らせいたします。
- ・当園が新しい園舎に移った頃、ちょうどコロナ渦にあり、開園のセレモニーを開催することが出来ずにいましたが、この度、3月24日(日)歌手のイルカさんを迎えて「開園お祝い会・イルカ 講演会」を催す運びとなりました。参加は5歳ナノ組のみとさせていただきます。
- ・次年度の主な行事予定(3月下旬に配信する行事予定表でご確認下さい)
- 〇保護者会5月14日(〇歳・3歳) 15日(1歳・4歳) 16日(2歳・5歳)
- 〇春のピクニック(幼児) 5/24(金) Oファミリーデー6/1(土) O引き取り訓練 9/2(月)
- ○運動会(2歳~5歳)10/12(土) ○秋の遠足(幼児)11/1(金)○アート展12/7(土)
- 〇保護者会 1 月 21 日(〇歳・3歳) 22 日(1歳・4歳) 23 日(2歳・5歳)
- 〇生活発表会 2/15(土) 〇卒園式(5歳児クラス)3/14(金)

March 3 2024						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
					1 ひなまつり	2
3	4 音楽あそび	5	6 運動あそび	了 発育測定	8 卒園式	9
10	11 音楽あそび	12	13 運動あそび O歳児健診	14	15	16
17	18 音楽あそび	19 お別れ遠足 避難訓練	20 春分の日	21 運動あそび リクエスト給食	22 誕生会	23
24	25 音楽あそび	26	27 運動あそび O歳児健診	28	29	30
31						



君は飛べる!~ You can fly~

信じれば何でもできる!という希望に満ちた言葉です。できるかできないで考えがちな大人は、やりたいことを見失いがちですが、やりたい!が原動力の子ども達。『ピーターパン』は、冒険と希望の物語で、悲しいことや辛いことがあっても、夢を持って歩むこと、仲間と楽しく幸せに生きることを教えてくれます。ずっと子どもでいたい! と感じた時、すでに大人なのかもしれません。常識にとらわれず人として成長し続ける、そんな人でありたいですね。

園長 山田寿江

Happy end ~みんなで幸せに暮らしたい~

子ども達は、おとぎ話でハッピーエンドを好みます。「ピーターパン」の船長と海賊も「かにむかし」の猿も「もう悪いことはしません!許して下さい」と、簡単に仲直りしてしまいます。

"誰もが幸せになりたい"という夢をかなえる願いが込められているのです。未来の平和をつくる希望がみえてきます。

生活発表会へのあたたかな感想とご意見ありがとうございました

今回、〇歳は保護者と一緒、1歳は保育者と一緒にリズム遊び、

『ピーターパン』 考えてみよう 幸せな日を 飛んでゆけるよ 大きな月がほほ笑む夜 とべる とべる You can fly 「You can fly」より

なりきりごっこを楽しみました。O・1歳クラスの開催については、「子どもにとっては?」を問い続けてきましたが、各々個性を発揮、無理せずに楽しんでいる、二コニコ顔での出演、子ども達の努力、前に出てやり遂げることができた等の声をいただき、保育者側がどのように環境をつくり、子ども達の成長を分かち合う場を提供していくかという点が重要と気づかされました。子ども達の姿と表情から、このようなスタイルもありではないかと、今後も継続して開催していくことを決めています。

年長児の力の源 ~対話を生み出すケーキプロジェクト~

分り合いたいと関わる時に対話が生まれます。分かり合うことを諦めると戦うしかありません。分らないことを面白がる感覚が必要です。違いのあることを受け入れるのは難しいですが、「違う」が前提です。年長児のケーキプロジェクトは、子ども同士の関係の中で、多様な声を響き合わせる経験をしています。見栄えが良いだけのプロジェクトではなく、担当の保育者にも模索と葛藤があります。大切なのは、結果ではなく航海を楽しむこと。子ども同士の関わりが作用して新たな発想と視点を生み、価値観を変化させながら自分が変わっていく対話的な実践による学びです。ぜひドキュメンテーションをご覧下さい。



進級に向けて生活環境が変わります。新しい環境にすぐに順応するお子さんもいれば、ゆっくり時間をかけて慣れることもあります。それぞれのステップを 温かく見守っていきたいですね。ご心配があれば、遠慮なく声を掛けて下さい。

~発表会が終わっても~

お迎え時保護者とデイリーを見ている子どもたちが、自然と発表会でうたう歌を口ずさむ姿がよくみられました。大きな声で歌っている子もいて、玄関中に歌声が響き渡っている事も。5歳児のピーターパンや1歳児の忍者の曲を歌っている事が多く、覗いてみると他のクラスの友達でした。

リハーサルや発表会ごっこで、他のクラスの発表をみているうちに楽しそう、やってみたいという気持ちがうまれてきたようです。

発表会は終わっても発表会ごっこは続いていて、衣装を貸してもらい役になりきって遊ぶ様子が見られました。憧れていた役になると、動きもより本格的になっている子もいれば、 恥ずかしくなっている子もいました。

今年度もあとーヶ月となりました。移行も始まり新しいクラスになる事への期待や不安も見られると思います。今まで一緒に過ごした担任やクラスの友達と、少しずつ慣れていければと思います。



主任:中村

~なんでだろう~ 主任:黒木

紫色のスプレーボトルを見て、4歳クラスのNさんは「このスプレーは何に使うの?」と質問してきました。お花や葉っぱにかけていると伝えると「どうして紫色のお水をかけるの?」

Nさんは紫色の水が入っていると思ったようなので、翌日に中身を出してみることを約束しました。



翌日 N さんは朝 1 番にやってきて、ボトルの水を出し「透明の水だった」と少し残念そうにつぶやきました。

保育者「どうして紫色に見えたのかな?」

Nさん「わかった!紫の瓶だからだね」

保育者「違う色の水を入れたらどうなるのかな?やってみる?」 Nさん「やる」

ひとりの子どもの不思議が子ども達の新しい遊びのきっかけを作る ことがあります。次は色水の実験でどんな遊びが生まれるのかワク ワクしています。

今月の園だよりは"1年を振り返って"をテーマにしています。各クラスの子ども達の成長の様子をお楽しみください。



※今月の表紙の写真は、森畠先生が撮ったナイスショットです。〇歳アト組の前に夏ミカンの木があります。時々、ミカンが落ちていて眺めたり触ったりするのですが、この日は収穫したミカンがたくさん!その多さに驚いて、運んでは並べて遊んだワンシーンだそうです。

Atoo

入園して早くも1年がたとうとしています。

歩行が安定してきて、あちらこちらに自由に歩けるようになったKくんは、お散歩に行ったとき、広場を歩くのが楽しいと言うように、「わあー」と両手を高く挙げます。

最近では、「自分で」の気持ちが芽生え始め、散歩の身支度、 食事、排泄、色々な場面で保育者の手伝う手を振り払う姿 も見られるようになりました。

心の発達や手指の動きの発達だけではなく、言葉も少しずつ出てきています。

遊びでは、友達が持っているものを「貸して」「ちょうだい」などと言って、自分の意思を伝えます。H くんは、外に出た時にブーンという音が聞こえると、「飛行機!」「ヘリコプター!」と言いながら、空を指し、見えたものを教えてくれます。

雪が降った次の日、I さんは室内から見える雪を指さして「サクサク」と言い、保育者が「雪、サクサクしながら来たの?」と聞くと、うんと頷き、その次に「ぽいぽい」と言いました。「雪、ぽいぽいしながら来た?」と聞くと、うんと頷き、園に来るまでの出来事を保育者とのやり取りを通して教えてくれました。

初めての体験もたくさんしてきました。

初めての生活発表会では、保護者と一緒にふれあい遊びを しました。

本番前のリハーサルや日頃の保育の中での練習で K ちゃんは、ノリノリで「ももや」をして楽しんでいました。 保育者に「ももやりたい」などと言って手を伸ばして思いっきり足を上げていました。

当日は、ピアノで音楽が鳴ると、保育者の所に行き、両手を繋いでリハーサルや練習の時と同じように足を高くあげて思いっきり身体を動かしていました。

保護者以外の大人からたくさんの愛情を感じ、安心して遊んできました。やってみたい、やってみようと思う気持ちが育ち、様々な経験から大きく成長した 1 年となりました。

1歳 児クラスになった子ども達の成長も楽しみです。







Ato1

優しく持って~

本物そっくりのカマキリの玩具が部屋に落ちていました。どうやら2歳ピコ組から迷い込んだようです。Aさんがカマキリを拾うと周りに友達が集まってきました。恐る恐る手にのせる姿が微笑ましかったです。カマキリを囲んで子ども達が何やら話をしていました。そっと耳を傾けると……「優しく持って~。」「動かない。」「何か困っているー。」「ん?」など、友達同士で会話をしていたのです。友達とカマキリについて語り合うまでに成長した姿にびっくりしました。



たくましく育っています!









子ども達は散歩が大好きです。ずいぶんと体力がつき、走る姿もたくましくなってきました。ボール遊びが大人気で、ボールを追いかけたり、サッカーのように蹴ったりと体を動かして遊んでいます。友達と並んでボールを抱えて歩くだけでも大満足のようです。ボールの取り合いになることもありますが、「今使っているの?」「〇〇ちゃんも後で使いたいみたいよ」と話かけると後からすんなりとボールを渡していました。大人の指示ではなく、自分で考えて行動する姿にも成長を感じます。

発表会、頑張りました!

『にんにん忍者の一日』では楽しそうに踊る姿や緊張している姿などいろいろな姿がみられました。「やー!」の掛け声も立派でしたね。途中から涙を浮かべていた A くんが、終了後に「楽しかった」と言っていたと、お母さまが教えて下さいました。ママの所に行きたくなったのだそうです。自分の気持ちを説明できるってすごいですね。涙の理由が分かり安心しました。発表会の楽しみ方は人それぞれですね。みんな頑張りました!



もうすぐ2歳ピコ組に進級しますね。 身の回りのことを自分でしようとする姿が自然と育っているので、これからの成長がとても楽しみです。

Píco2

こんなに大きくなりました!

早いもので、もうすぐ2階の幼児クラスで過ごす日が近づいてきました。子ども達も「もう、お姉さんだもん!」「OOはお兄さん!」と進級を楽しみにしています。

この一年で子ども達は大きく成長しました。2歳児クラスに 進級したばかりの頃はイヤイヤ期真っ只中で、何するにも 「イヤ!」「やらな〜い!」「ママがいい〜!」とお部屋のど 真ん中で大の字になったり、「まだ遊ぶ〜!!」と園庭からな かなか帰ってこられないこともありました。「靴履けない〜」 「できない〜」「脱げない〜」「食べられない〜」等言ってい た子ども達が、今やササっと靴を履いたり着替えも全部自分 でできたり「見てて!お野菜食べられるよ」と大きな口で野 菜をパクっと食べる様子を見せてくれたり、「もうトイレ行っ たよ〜!」と自分で出来ることがたくさん増えました。

そして何より友達との関わりが増え、友達が転んで泣いていると「痛かったね」と気持ちに寄り添ったり、玩具の取り合いでケンカしていた友達に気が付き「私の使ってもいいよ」とそっと渡してあげる姿も見られ、優しさ思いやりの気持ちも育まれています。









"いろいろクレヨン"

初めての発表会では好きな色の役になり、好きなものを描いた子ども達。ご家族に見守られ、緊張と不安を抱きながらも自分の足で立つ姿は立派で素敵でした。最後のリハーサルではSちゃんが出番の時、不安そうな顔をして辺りを見回していると I ちゃんが「大丈夫! 大丈夫だから」と声をかけていました。友達と関わりが大きく広がった一年。友達の存在が大きくなりました。そして最後全員が一列になり元気よく歌う姿を見て一段と成長を感じ、嬉しくもありちょっぴり寂しくもなりました。子ども達の成長を間近で見せてもらったこの一年はとても楽しくて宝物の一年です。

いよいよ3歳ナノ組に進級します。友達もさらに増え楽しいことがたくさんまっていますね。 次の一年も子ども達の成長が楽しみです。

Nanos

~思いやりの気持ち~

この 1 年、様々なことで成長した子ども達。特に変化したことは『思いやりの気持ち』です。普段異年齢で過ごす中、年上の友達に助けられることが多かった 3 歳さん。お兄さんお姉さんから優しく接してもらうと、後半時期には 2 歳さんとお散歩に行った際、お世話することを喜びながら、自分達が優しくしてもらったように、年下の子にも優しく関わっていました。そんな日々を送っていく中で、年下の友達だけでなく同じクラスの友達が怪我した時にも「大丈夫??」「冷やしてあげるね」と優しく声を掛けてあげる姿が見られていました。

異年齢の関わり、人と人との関わりの大切さを大きく感じます♪







~成長し堂々と舞台に立つ姿~

日常から動物の名前がよく出て来ていた3歳ナノ組は『ぐりとぐら』の劇遊びをすることに。

まずは歌を覚えていきます。メインの曲『行こう』を覚えると、不意に口ずさむ姿が見られ始めました。役を決め、それぞれの(役の)歌を覚えたら劇あそび開始です!ナレーターの声を聞きながら舞台の上で歌をうたったり、台詞を言ったりしました。すると想像をはるかに超えるくらいに子ども達は堂々としていて、覚えるのも早く、保育者は驚かされました。

リハーサルでは、お休みの友達がいたり恥ずかしくて前に出られなくなる友達がいたりしましたが、他の役の子が「〇〇って言うんだよ」と教える姿があったり、代わりに材料を両手に担いで二人分をこなしてくれたりする姿も見られました。そうやって助け合いながら、見事本番につながった『ぐりとぐら』の劇あそび。堂々とする姿、助け合う姿にとても成長を感じました。



~成長しました。~その①

先日の生活発表会の劇「かにむかし」でのエピソードです。練習を頑張っていた A くんが、体調不良で発表会に出られなくなりました。A くんは子ガニ役のリーダー的存在でした。A くんが大きな声でセリフを言うと、それにつられて他の子ガニさん達も大きな声でセリフを言う事ができました。その A くんが残念ながら欠席になり、 A くんのセリフを誰に言ってもらおうかと保育者が悩んでいると、B さんがさっと手を挙げて、「A くんのセリフ私が言う。」と言ってくれました。「セリフ増えるけど大丈夫?」と聞くと、「うん。」と A さんは強く頷きました。そして生活発表会当日、見事に自分のセリフも A くんのセリフも大きな声で言う事ができました。振り返れば、2歳クラスの時の生活発表会は、恥ずかしくてセリフが言えず、ずっと舞台の上で保育者の膝に座っていた A さん。成長した姿に感無量です。よく頑張りました!



Nano4

~成長しました~その②

保育者が生活発表会の子ども達の衣装を作っていると、C くんや数人の子ども達が近寄ってきて、「先生、何やってるの?」と尋ねてきました。「みんなの衣装作ってるのよ。先生、あんまり衣装作り得意じゃないけど、みんなが一生懸命練習してるから、頑張って作るね。」と答えました。その後、劇の練習中、なかなかセリフが覚えられず何回も練習して、少し疲れた様子の C くん。夕方、帰り際に何か労う言葉を伝えようとすると、「先生、衣装作るの頑張ってね!」と逆に励ましてくれました。C くんの中に他人を思いやる、優しい心が育っていることを実感しました。







この一年の"成長しました"エピソードは、他にもたくさんあります。全部載せられないのが残念ですが、子ども達は素晴らしい成長を遂げています。その一つひとつを見守ってきたことが、私たち担任にとっては宝石よりもキラキラ輝く宝物になりました。4月からは、いよいよ年長クラスです。子ども達の更なる成長を期待しています。一年間本当にありがとうございました。

Nano5

ピーターパン

無事に生活発表会を終え、今度は卒園式に向けてまた進み始めた5歳ナノ組。

発表会は 24 人全員が揃うことはできませんでしたが、後日 24 人揃って園内で第二弾発表会を行いました。

休み明けで来た友達に、動きや踊りを教える姿がありました。とても頼もしくもあり、友達の熱意に応えるように休んでいた子も吸収していました。



年下の友達や園内の先生をお客さんに招き、最初で最後の24人全員での劇は大成功。「ワニがおもしろかった」「人魚が可愛かった」「立派だった」と、たくさんの感想をもらった子ども達は誇らし気でした。

年下の友達に憧れの眼差しを向けられると、自然と衣装や小 道具を貸す姿がありました。





あと1か月

刻々と迫ってくる卒園の日。寂しさを感じているのは私だけでしょうか……。子ども達は至っていつも通り、今日も友達と大笑いしながら遊んでいます。

このクラスの良さは、誰とでも仲良く遊び、喧嘩ができること。そして、とっても素直なところだと思います。 喜びや悔しさを思いっきりさらけ出せるって素敵です。

運動会で一致団結して組体操をし、発表会で協力し合って劇を成し遂げ、日々想いを伝え合いながら過ごしてきた分、信頼関係も深く濃くなっています。

残りの園生活は、今の関係性やこの環境で友達と過ごせる時間を存分に楽しんでほしいと思っています。3月も 年長児としての行事や活動が続きますが、特別感を味わいながら、胸を張って小学生になれるよう過ごしてまい ります。子ども達もいつも通りとは言え、もうすぐ卒園することをよく分かっています。

お家の方との登降園や、園での出来事を話す時間を大切に過ごしてほしいと願っています。









「 俺たちは、好きな思いが合体してこういう感じにしたんだよ 」 (5歳ナノ組 D くん)



「 対話すること 話し合うこと つくり出すこと 」 3月、風薫る季節を迎え、5歳ナノ組の子 ども達も卒園を意識し始めています。

1年間を通して行われてきたケーキプロジェクトも、とうとう3月の誕生会のためのケーキを残すだけとなりました。

さて今回は、2月のケーキプロジェクトで **うこと** のエピソードを交え、『プロジェクト活 **つくり出すこと 」** 動』の中で5歳ナノ組の子ども達がどんな

経験をし、どのような力を発揮しているかについて考えたいと思います。

6人で一つのケーキを作るためには、いくつものプロセスを越える必要があります。まず始めに行われるのが一人一人がどんなイメージをもっているのかを互いに知るための『対話』です。言葉で説明する、絵に描いて説明するなど、自分の頭の中にあるものを他の人に伝えます。ところがここにひとつのハードルがあります。「自信がない」「人前で話すのが恥ずかしい」という気持ちです。自分が思ったことを話すためには「何を言っても大丈夫」という安心感が必要なのです。そこで『プロジェクト活動』では、グループを少人数(6人)にすること、3ヶ月一緒のメンバーで活動することなどにより、その自信のなさや恥ずかしさを少しずつ克服して安心感を築いていきます。今回のメンバーでも、1月はほとんど声が出なかった子が2月ではしっかりと自分の考えを伝える姿が見られました。子ども達は時間をかけ、自分達の中で心理的安全性を高めていく力をもっています。



しかしケーキプロジェクトの本当の難しさはここからです。意見を出しただけでは、ケーキを作り始めることはできません。『話し合い』を重ねて考えをまとめる必要があるのです。この話し合いはそれだけに何日もかかることもあり、本当に大変なところです。今回は*「疲れるだけだから、もう行きたくない」*と言い、A くん

がアトリエに来なくなってしましました。まだまだプロジェクトが続く中、数日後にBくんが 「A くんも一緒 に行こうよ」と声をかけ、再び全員での活動が再開しました。保育者の声掛けではなかなか変わらない気持ち を同じグループの子が動かしたという場面を、私は他のグループでも度々見てきました。

そしてその大変さを乗り越えて一つのイメージを生み出したた子ども達は、次に素材や道具を使ってケーキをつくり始めると口々にこう叫びました 「やっぱ、つくるって楽しい!!」。生まれながらにして子ども達は、何かを生み出す根源的な楽しさを知っているからこそ、大変な話し合いを乗り越える力を発揮できたのでしょう。

ところが今回は、まだまだ難しい状況が続きました。再び参加した A くんが、自分が来なかった日に作られた部分に対して最初に話したイメージと違うと言うのです。他の 5 人は口々に自分たちの意図を説明しますが、A くんは納得しません。C さんは「A くん、ちゃんと話を聴いて」と訴えます。その時、A くんの様子を見ていた D くんが「わかった!」と言い立ち上がりました。「何で(A くんの)思い通りにいかないかが分かった」「A くんから見ると変な感じに見えるから(それは)少ししかつくってないから」。その言葉を聴いてA くんは「そうだよ」と頷きました。D くんは A くんの気持ちを理解しようとし、さらに A くんの言えない気持ちを代弁したように見えました。そして D くんはこう続けました「俺たちは、好きな思いが合体してこういう感じにしたんだよ」。その言葉を聴いた A くんは、そこで皆のつくった作品を認めたのでした。実は私達が『プロジェクト活動』の中でとても大切にしていることが、このようなプロセスです。

『対話すること』を通して安心の中で自他を理解することを経験します。『話し合うこと』を通して活動の目的や方法を仲間と共に掘り下げます。『つくり出すこと』を通して物事を生み出す喜びを感受します。 これらの経験をアート(表現活動)を通して繰り返し行い、自分や他者との関係性やその築き方を心と身体で経験していくのが『プロジェクト活動』なのです。







私達が目指している保育活動について記したものの中 に、次のような言葉があります。

『保育という営みは、そのまま次世代の社会の形成に 直結すること』

間もなく卒園する5歳ナノ組の子ども達にとって、この『プロジェクト活動』を通した営みが他者との、更には社会との結びつきのひとつの手立てとなることを願ってやみません。

そう言いながらも、私はアトリエで子ども達の内に秘めた力を目の当たりにする度に、教えられているのは 大人の側であると強く感じています。 (文責:一然)



~3月3日は何の日?~

5歳児クラスには、丈夫な体を作るために毎月保健指導を行ってきました。今月が最後となってしまいました。

今回は3月3日が「耳の日」なので耳の話をしました。

「えー! 耳の中に!? みみくそくん」という耳垢の紙芝居を読みました。ご家庭ではどのくらいの頻度で耳掃除をしていますか? 耳垢そのものには、殺菌効果や外耳道を保護する役割、虫などの侵入を防ぐという役割があります。クラスのほとんどの子が「耳掃除が好き」と手を挙げていましたが、耳の健康のためにはやりすぎもよくないので注意しましょう。

*耳には、「耳垢を自然に排出する」という働きがあります。 月に1度、入り口1㎝程のところを柔らかい綿棒などで取る。 1回に掛ける時間は片耳2分程度で十分です。



音は空気の振動として耳の中を伝わっていきます。

振動は外耳道を通って鼓膜を振動させ、更に奥の蝸牛というと ころで振動が電気信号に変えられ脳に伝わっています。

子どもたちには、糸電話を使って音が伝わるのを体験してもらいました。糸がピーンと張っていないと伝わらず、苦戦していた子どもたちでした。「〇〇ちゃんだいすき」「〇〇たのしかったね」と糸電話を通して思いを伝えていました。











~耳掃除と耳の病気のとの関係~

<耳垢塞栓>

耳垢が溜まることで外耳道をふさいでしまっている状態。耳掃除で耳垢を押し込む事が原因になる事がある。

<外耳炎(外耳道炎)>

外耳道に炎症が起こっている状態。耳掃除の際に外耳道を傷つけて感染を起こす事で炎症を起こす事がある。

<外耳道外傷>

外耳道が傷つく事によって痛みや出血が起こる状態。耳掃除の際に人にぶつかったり等、思いがけず耳の奥の方まで触ってしまい傷付ける事が原因になる事がある。



発育測定 3月7日(木)

〇歳児健診 3月13日(水)

3月27日(水)



少しずつ寒さが和らぎ、春の気配が感じられるようになりました。早いもので今年度も残り 1 か月。4 月に 比べて心も体も大きく成長した子どもたち。給食を通じて食への興味や関心も育っていたら嬉しいです。

いわしの手開き

節分の前日、魔よけとされる「柊鰯(ひいらぎいわし)・焼い嗅がし(やいかがし)」を作るためのいわしの準備を5歳ナノ組さんが見学しました。いわしの手開きがいざ始まると、内臓や血に驚きの表情が…血の臭いに「くさーい」という声が大きい中、「お寿司のにおい!いいにおい!」という声もあがり、そういう感じ方もあるのかとこちらも新しい発見の機会となりました。

節分当日は給食に"いわしのかば焼き"、おやつに"おに蒸しパン"を提供しました。悪い気を払って福を取りこみ、良い年のスタートをきることができたことでしょう。

🕍 3月の行事食 🏰

3/1(金)ひなまつり

〔給食〕

ひな祭りちらし寿司、炒り鶏、 花麩のすまし汁、いちご 〔おやつ〕 ももの花ゼリー

3/7(木)卒園お祝い給食 [給食]

赤飯、ぶりの照り焼き、三色和え、 かぼちゃの味噌汁、いちご

3/22 (金) お誕生日会

〔昼食〕

ケチャップライス、鶏肉のコーンフレーク焼き、 菜の花とベーコンのソテー、さつまいものスープ りんご

ひなまつり

3月3日のひなまつりは「桃の節句」ともいわれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。中国の「上巳(じょうし)の節句」が由来とされ、本来は年齢や性別は関係なく、厄払いを目的とした日でした。

給食ではちらし寿司でお祝いする予定です。

~メイトブックス「行事の由来と行事食」より~

リクエストメニュー

卒園前の5歳ナノ組さんからもう1度食べたい 給食のリクエストをもらいました。3月の給食 を楽しみにしていてくださいね。

〇カレーライス

Oマカロニサラダ

Oバーベキューチキン Oレーズンサラダ

○から揚げ

Oマスカットゼリー

〇納豆和え

Oフルーツポンチ

○切り干し大根

Oブロッコリーとツナのサラダ

春の野菜

春野菜に共通する特徴は、寒い冬を耐え抜いた強さと、新鮮な瑞々しさです。また、旬の野菜には抗酸化物質やビタミンが豊富に含まれており、冬の間に疲れた身体を癒してくれる効果もあります。

~チバニアン兼業農学校「春の旬野菜ガイド!おいしい種類と特徴」より~

3月の旬の食材

かぶ、カリフラワー、キャベツ、さやえんどう(きぬさや)、じゃがいも、春菊、セロリ、大根、 菜の花、れんこん、玉ねぎ、にら、ブロッコリー、水菜、みつば、レタス、れんこん

